

企画2 グローバル化するポピュラーカルチャーと
国際文化学
コメント

コメンテーター 張寅性

In-Sung JANG

●ソウル大学

政治外交学部教授

(東アジア国際政治思想)

私の専門でないので何が言えるか、やや心配です。部会の前に打ち合わせがあったんですけども、司会者さんとこういう話を交わしました。

—ジャンさんはポップ・カルチャーについてもやっていますか？

—やってません。

—どうしてコメンテーターになってるんですか？

—僕にも分かりません。今、受験生になった感じでございます。

という話でした。先生方のご報告を拝聴して文化の二つの側面、漫画・アニメの世界と大衆演劇の世界について、勉強になりました。戦略と現象の問題があるように思われます。森川さんの場合は、国家戦略として漫画の世界を見るのが嫌だというご意見だったと思うんです。が、私は、大衆演劇は生存戦略として何とか生き延びる道を探そうとしている、その二つの矛盾するような文化の世界が今、日本社会にあるのではないか、という印象を受けました。

時間が無いので私のもっている疑問なり論点を少し述べることにとどめます。まず、カルチャーのトランスナショナリティー (transnationality) と普遍性の問題を考えてみたいです。ショットさんは、手塚さんの作品がアメリカで、日本作品ではなくて自国のもののように受け入れられたと言っておられますね。実は私も昔そうだったんです。日本制作のものだと全く思わなかったんですね。それが日本の作品だとそういうことが分からなかったんです。いつしかそれが分かったんですが、日韓の問題が出てきた時でした。あるいは大衆文化の開放が韓国において問題じゃなかったんです。

私は小学生の頃、漫画オタクでした。お金があれば毎日漫画の店に通って勉強の代わりに漫画を読んだんです。これは、以前から韓国にも漫画があったという話です。日本漫画の影響を受けたものではありましたが。シリーズものの漫画も沢山ありました。私は田舎の出身なんですけれども、小さい町

で貸本屋さんが15軒もあって漫画を見に歩きまわりました、毎日。今さっきショットさんが韓国と中国の漫画が出始めたと言われましたが、それを聞きますと、韓国では昔漫画が無かったのに最近作り始めたという印象を与える。しかし、全くそうではありません。韓流についても同じことが言えます。韓流が最近の現象のように思われがちですが、韓国では昔からいい映画とドラマも結構ありました。で、どうして韓流が急に受け入れられるようになったのでしょうか。私は韓国の発展によって、民主化によって韓国が目に見え始めたからだと思います。相手を認めてから相手に何があるか、どんなストーリーがあるかに気付くことになったということです。

ちょっと話がそれました。ポップ・カルチャーは、漫画であれアニメであれ、日本文化の一つであるという見方も可能なんです、同時に普遍性をもったものでもあります。私は、宮崎駿作品はオタクからの距離があったためにアカデミー賞が与えられたのではないかと思います。誤解かもしれませんが。「千と千尋の神隠し」がアカデミー賞をもらったのは、宮崎駿の功績を評価した結果ではないでしょうか。「千と千尋の神隠し」は、日本的な死生観が入っていて、普遍性よりは特殊性が目立ったもののように見えました。そこで宮崎さんの前作よりは人気下がったのではないのでしょうか。日本の文化商品が普遍性を持っているとき世界中に受け入れられることを考えますと、日本の文化の特殊性とか、文化を戦略として見る観点は、限界をもつのではないかと思います。受け入れ側が自分のものとして受け取るのは、日本文化ではなくて人間として共感できる世界がそこにあるからでしょう。

若い世代の文化についても、同じことがいえます。日本の漫画とアニメは韓国の若者にも随分受けているんですけども、大体年をとると離れてるんですね。そこそこ大学生のごく一部までで、中学生まではやるんですね。コスプレをやってる若者もたまには見られますが、彼らも長くは続きません。どうしてそうなのか、それをちょっと考える必要があると思います。

日本の漫画とアニメを考える時、今日のお話との連続になるかと思うんですけど、韓国と中国の漫画が出始めたということのを合わせて考えますと、よその国の漫画と比較することも考えられます。比較漫画学という言葉が使えられかもしれませんが、比較の観点が必要であろうと思います。今、K-POPが流行ってるんですが、J-POPとK-POPは、何かの違いがありますけれども、共通点もあるはず。私はJ-POPやK-POPが特殊性をもっているからではなく、共感できる普遍的な側面があるから受け入れられると思います。普遍性が無ければ限界があるでしょう。

なお、漫画とアニメには経済の問題もあります。いわゆる文化商品として、漫画とアニメのことをどういうふうにか考えるべきか、また漫画とアニメが日本文化を引き上げるうえで、どういう意味を持っているのか、を考えなければなりません。K-POPの場合、韓国のイメージを引き上げる効果を持っているし、経済的な効果を生み出していると言われていますが、日本の漫画とアニメの場合はどう言えるでしょうか。このことも合わせて考えなければなりません。